

エラーコード／対処方法

【YAMAMOTO】洗濯乾燥機 WD272CS

コード	内容	対処
Er 6	【バッテリーエラー】 PLCのバッテリーが未接続、またはバッテリー電圧が低下。	①バッテリーの接続を確認 ②改善されない場合はバッテリー交換
Er 7	【出口温度エラー】 運転中に出口温度が規定値より15°C以上高くなった。 ガス電磁弁が開いたままになっている可能性がある。	直ちにガスの元栓を閉めてください。 ①ガス弁の点検 ②出口サーミスタの点検 ③制御盤内のリレーの故障が考えられます。 運転停止の状態点灯しているか確認。 点灯したままの場合リレーが故障している可能性がある。
Er 8	【入口温度エラー】 入口温度が規定値よりも70°C以上高くなった。 風の流れが阻害されている可能性がある。	①フィルター、ダクトを清掃してください。 ②ガス弁の点検 ③入口サーミスタの点検 ④ファンモーターが駆動するか確認。 (手動画面にて冷風を押すことで確認可能)
Er 9	【PLCエラー】 PLCで異常が発生した。	本部へ修理依頼
Er 15	【振動検知エラー】 振動検知スイッチが5回作動した。 洗濯物が偏っている可能性がある。	①ドアを開け洗濯物をほぐした後、 ドアを閉めてコース選択スイッチを押す。 ②頻発する場合は振動検知スイッチの点検が必要。
Er 22	【インバータエラー】 駆動モーター用のインバータ (INV1) で異常が発生。	インバータのエラーを確認 (インバータは後部のインバータボックス内)
Er 25	【排水弁動作エラー】 排水弁が正常に動作していない。	①排水弁モーターが動作しているか確認 ②排水弁モーター、リミットスイッチの線の断線を確認
Er 26	【排水エラー】 排水弁が開いてから3分以内に排水されなかった。 洗剤の泡が残っている可能性がある。 排水弁の動作異常、排水ホースの詰まり、水位検知異常の可能性。	①ドラム内の泡の確認 ②排水弁の清掃 ③排水管の施工が規定通りに施工されているか ④排水弁の動作確認 ⑤液面制御センサの点検 ⑥電源をオフにし排水弁モーターの線を確認 (線番R2,S0,45) 液面制御センサの線を確認 (線番203)
Er 27	【ブレーキ抵抗器サーマルエラー】 ブレーキ抵抗器 (回生抵抗器) のサーマルが作動した。	①電源をオフにし回生抵抗サーマルの線の断線を確認 ②断線していない場合、ブレーキ抵抗器、 またはインバータの故障が考えられます。 ブレーキ抵抗器の抵抗を測ってください。 (WD172CS : 無 / WD272CS : 25Ω / WD352CS : 40Ω) 異常な値を示した場合はブレーキ抵抗器、 正常な値を示した場合はインバータを交換。 ③原因の排除が完了したら サーマルのリセットボタンを押してください。
Er 30	【出口温度サーミスタ断線エラー】 出口温度サーミスタが断線している。 サーミスタの断線、コネクタの抜け、接触不良の可能性。	①サーミスタのコネクタ部を確認。 ②コネクタを外し、サーミスタ側のピンの所で抵抗を測る。 断線した場合は ∞ を示す。 < 出口温度サーミスタの基準抵抗値 > ±5°Cの誤差あり ・温度°C (° F) 0 (32) 10 (50) 20 (68) 30 (86) ・抵抗値kΩ 95.01 60.48 39.70 26.68 異常な値を示した場合はサーミスタを交換。
Er 31	【出口温度サーミスタ短絡エラー】 アナログ入出中に異常が発生。 サーミスタの短絡、PC故障の可能性。	コネクタを外し、サーミスタ側のピンの所で抵抗を測る。 短絡した場合、抵抗値は0に近い値を示します。 異常な値を示した場合はサーミスタを交換。
Er 32	【入口温度サーミスタ断線エラー】 入口温度サーミスタが断線している。 サーミスタの断線、コネクタの抜け、接触不良の可能性。	①サーミスタのコネクタ部を確認。 ②コネクタを外し、サーミスタ側のピンの所で抵抗を測る。 断線した場合は ∞ を示す。
Er 33	【入口温度サーミスタ短絡エラー】 アナログ入出中に異常が発生。 サーミスタの短絡、PLCの故障の可能性。	コネクタを外し、サーミスタ側のピンの所で抵抗を測る。 短絡した場合、抵抗値は0に近い値を示します。 異常な値を示した場合はサーミスタを交換。
Er 46	【ファンインバータエラー】 ファンモーター用インバータ (INV2) で異常が発生。	インバータのエラーを確認 (インバータは後部のインバータボックス内)

Er 50	<p>【水位エラー】 給水、給湯を開始してから7分が経過してもドラム内の水位が上昇しない。 給水、給湯の元バルブが開かれていない可能性。 または、給水弁、給湯弁、排水弁の動作異常、漏れ、水位検知異常の可能性。</p>	<p>①給水、給湯の元バルブが開かれているか確認 ②ストレーナの点検 ③手動操作で給水、給湯弁が動作しているか確認 ④排水弁の動作を確認。 給水、給湯、排水弁が動作していない場合、制御盤内のリレーの故障が考えられます。（給水 CR3/給湯 CR2/排水 CR1） ⑤液面制御センサの点検 ⑥電源をオフにし、給水給湯弁、液面制御センサ、排水弁モータの線の断線を確認（給水 81/給湯 80/水位 203/排水 R2、S0）</p>
Er 53	<p>【速度到達信号エラー】 インバータからの速度到達の入力信号（周波数到達信号）がない。 線番53の断線、インバータの故障、モータ・主軸ベアリングの破損の可能性。</p>	<p>①電源をオフにし速度到達信号の線の断線を確認 ②脱水中にIOモニタを表示し、インバータ周波数到達がオンになるか確認。 インバータ周波数到達がオンにならない場合はインバータを交換 ③モータや主軸から異音が生じていないか確認 ④オートグリスの残量確認 規定通りに設定されているか、給油配管の詰まりが無いか確認 （インバータは後部のインバータボックス内部）</p>
Er 54	<p>【停止信号エラー】 インバータからの停止信号（低速度信号）が無い。 線番52の断線、インバータの故障の可能性。</p>	<p>電源をオフにし停止信号（低速度信号）の線の断線を確認 （線番52）（インバータは後部のインバータボックス内部）</p>
Er 59	<p>【ドアロックエラー】 ドアロックが検知できない。 運転中や手動操作中にドアロックが外れた可能性がある。</p>	<p>①ドアロックリミットスイッチの点検 ②電源をオフにし、ドアロックリミットスイッチの線の断線を確認</p>
Er 82	<p>【不着火エラー】 着火動作を5回繰り返しても燃焼反応がない。 ガスの元栓が閉じている可能性。</p>	<p>①ガスの元栓が開いているか確認 ②点火プラグ、フレイムロッドの点検</p>
Er 87	<p>【負圧エラー】 風量が低下した。 風の流れが阻害されている可能性。</p>	<p>①フィルター、ダクトの清掃 ②ファンモータが駆動するか確認（手動画面にて冷風を押すことで確認可能） ③液面制御センサの点検</p>
Er 89	<p>【サーモスタットエラー】 入口側の温度が上昇していない。 入口、または出口のバイメタルサーモスタットが作動している可能性。</p>	<p>①リントボックス、バーナーボックスの表面温度が高くなりすぎている可能性がある（入口 155°C±5°C/出口 110°C±5°C） フィルターとダクト内の清掃を行ってください。 ②入口、または出口のバイメタルサーモスタットのリセットボタンを押す。</p>